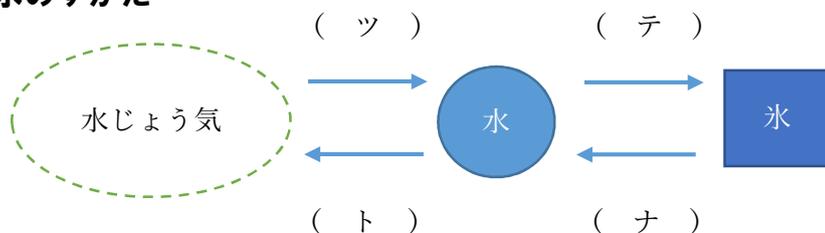


理科プリント 物のせいしつとすがたをまとめよう（3月11日）

	空気	水	金ぞく
とじこめると	おされると、体積が（ア）なる。 おし返す力が（イ）なる。	おされても、体積は（ウ）。	
体積と温度	あたためられると体積が（エ）なる。 冷やされると体積が（オ）なる。	あたためられると体積が（カ）なる。 冷やされると体積が（キ）なる。 体積の変わり方は、空気にくらべて、ずっと（ク）。	熱せられると体積が（ケ）なる。 冷やされると体積が（コ）なる。 体積の変わり方は、空気や水よりも、ずっと（サ）。
あたたまり方	あたためられると（シ）に動く。 空気は動きながら（ス）があたたまる。	あたためられると（セ）に動く。 水は動きながら（ソ）があたたまる。	熱せられたところから熱が伝わり、（タ）にあたたまっていき、（チ）があたたまる。

水のすがた



水、空気、油、氷、鉄、アルコール、水じょう気をすべて当てはめましょう。

水は熱せられて、（ニ）近くになると中からさかんにあわを出す。これを（ヌ）という。
水は熱せられると、目に見えない（ネ）にすがたをかえる。このことを（ノ）という。
水は冷やされると（ハ）でこおって、氷になる。氷になると温度はさらに下がる。体積は水とくらべて（ヒ）なる。

	気体	液体	個体
せいしつ	自由に形を変える。	自由に形を変える。	形は変わりにくい。
おもなもの			

空気、水、金属のせいしつをくらべて、同じところとちがうところを説明しましょう。

（空気、水、金ぞく という言葉をすべて使しましょう）